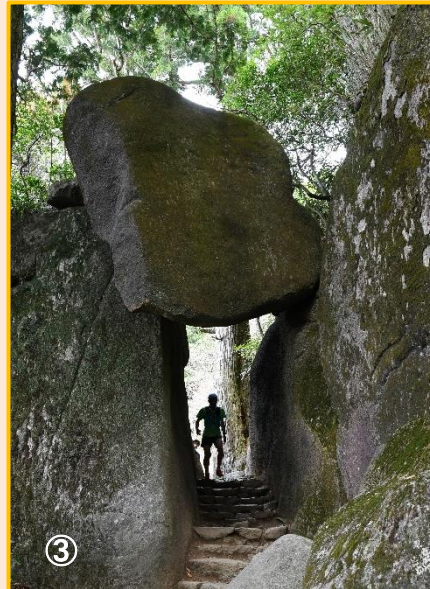
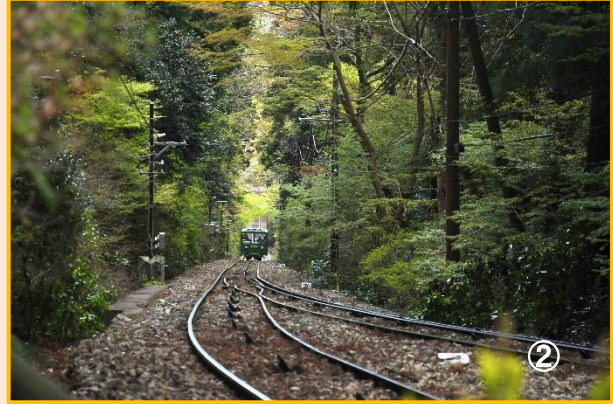


山行報告書

山域・山名： 筑波山 877m (茨城県つくば市)

入山日： 令和3年4月12日(月) 晴時々曇り

メンバー・報告者： 岩田



写真①天の浮橋を渡ると筑波山(女体山)山頂②新緑の中を下る「若葉号」③弁慶の七戻り④ニリソウ(萼片が5枚、6枚、7枚の花)

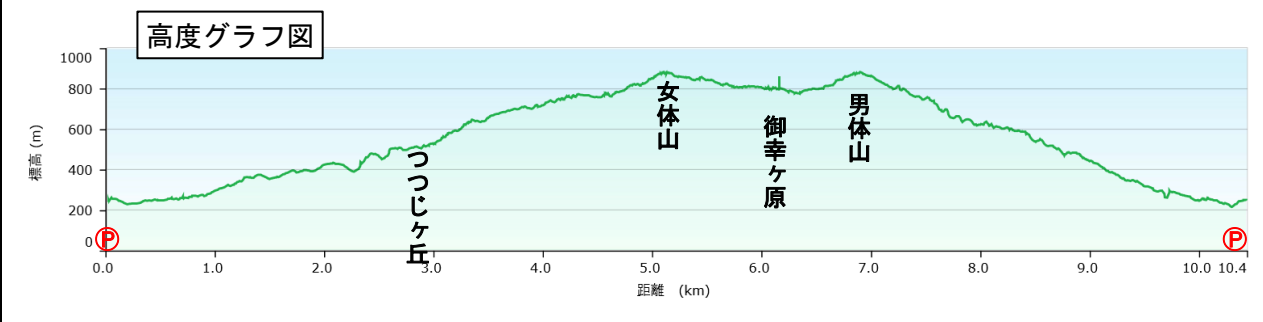
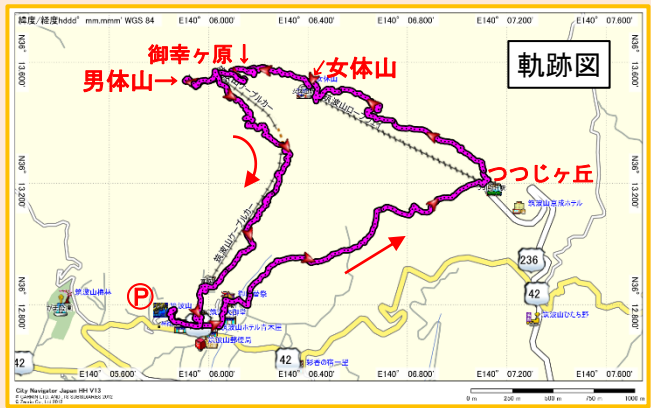
筑波山バーナーエリア
Mt. Tsukuba Burner Area

利用可能時間 10:00 ~ 15:00

利用ルール

- 直火(たき火等の地面から直接火を起こす行為)は**禁止**
- たき火台等、火の粉が舞う行為は**禁止**
- 強風時の場合はエリアの封鎖及びバーナーの使用**禁止**
- テント等の設営は**禁止**
- 1団体5名以下でのご利用(場所の占拠の**禁止**)
- 小型バーナーに限る
- 天候(積雪等)により閉鎖となる場合がございます
- 混雑時は30分以内のご利用時間をお願いいたします
- 筑波山監視員の指示に従いますようお願いいたします

鉄板などの下にバーナーを2台以上並べて使わない
炭火おこしに使用しない
焼き網など底面の広いものを使用しない
バーナー全体を覆うような風防を使用しない





記録：7:20 第3 駐車場着 8:00 同出発 標高 247m→筑波山神社→8:25 分岐 348 m→迎場コース→9:13 つつじヶ丘 530m→おたつ石コース→9:30 つつじヶ丘高原 632m→9:54 弁慶茶屋跡 745m→10:45～55 女体山 877m→11:30～50 御幸ヶ原 休憩 801m→12:20～26 男体山 871m→12:37～41 御幸ヶ原→13:06～10 男女川 618m→13:27 ケーブルカーすれ違い 540m→14:34 第3 駐車場 247m

総行動時間 6 時間 34 分 10.4 km

統計

概要

ポイント: 1286 距離: 10.4 km 区域: 1.1 sq km

時刻

経過時間: 6:42:10 移動時間: 4:41:26 停止時間: 2:00:44

スピード

平均: 1.6 km/h 移動の平均値: 2.2 km/h 最小: 0.0 km/h 最大: 10 km/h

標高

最小: 215 m 最大: 884 m 上り: 1115 m 下り: 1115 m 勾配: -0.0 %

感想：第3 駐車場を出発し筑波山神社の境内を通り、白雲橋コース^{しろくもばし}に行く。しばらくして酒迎場分岐があり右の迎場コース^{むかえば}へ向かった。良く整備された道で石の階段やコンクリート道が続き、静かで穴場的コースだ。所々に筑波山を詠んだ万葉集の歌の碑が計6基建っていた。この道は迎場万葉古路と呼ばれている。

つつじヶ丘からおたつ石コースを登り、弁慶茶屋跡で白雲橋コースと合流すると、弁慶七戻り、陰陽石、出船入船、北斗岩、大仏岩など奇岩・怪石があらわれる。いずれもパワースポットだ。最後の200mほどは岩のゴロゴロした道となり、天の浮橋^{あめ うきばし}を渡り筑波山（女体山）山頂に到着した。関東平野、霞ヶ浦のパノラマビューが素晴らしい。

ガマ石、セキレイ石を過ぎ、カタクリやニリンソウの花畑を通り御幸ヶ原へ着いた。同広場には「筑波山バーナーエリア」が新設されていた。木杭とロープで囲み、携帯バーナーを使用する場合はこのエリアでのみ使用可となった。山火事防止などのためであり、登山道では火気厳禁。

筑波山の山頂付近にはブナ林が広がっている。「筑波山のブナ林を守ろう」の看板によると人為的影響や地球温暖化の影響で衰退が心配されていて、ブナ林を守る活動を行っている。かけがえのない筑波山のブナ林を大切にしたいものだ。

御幸ヶ原のすぐ近くには推定樹齢800年、高さ約40mの紫峰杉^{しほうすぎ}と男女川源流^{みなのがわ}がある。男体山山頂まで往復し、御幸ヶ原コースを下山した。

以上